

# 風春斬裏影光電

題字 雷光影裏斬春風 挥毫 上浮穴教育会OB 菅 幹博 解説は3面



会員の皆様、日頃より愛媛県の子どもたちの為にご尽力くださりありがとうございます。この度、巻頭言執筆のご縁をいただいた私は、上島町で当会が運営する「さぎょうしょポップコーンのいえ」にて、「障がいがあつても生まれ育つたこの町で働きながら暮らしたい」という想いを実現すべく活動しています。私の息子はダウン症です。彼がまだ幼かつた頃、外出先で就学前のお子さんに「変な子がいるよ」と言われたことがあります。その時、その子の母親は「しつ。こっちに来なさい」と言つて、その場を離れていました。その後も似たようなことが何度もありました。母親（大人）が上手く対応できなかつたのは、障がい

いからではないか?と思うようになりました。実は、息子が保育所に通うようになった時、3歳になるのに歩けない・話せない息子のことを他の園児がどう受け止めるのか不安でした。しかし、「ねえどうして歩けんの。」「大きくなるのに時間がかかるんだよ。いつか歩けるといいね。」園児「ふーん。ねえみんな、ハイハイ 競争しよう。」そう言うとすぐに遊び始めた。園児の姿に衝撃を受けました。子どもの柔軟性に感心するとともに、経験することの大切さを教えてもらいました。そんな経験もあり、幼少時

（なかがわ・りか）  
松山市出身  
平成8年 夫の転勤により岩城村（当時）へ転居  
平成10年 ダウン症の息子が生まれる  
平成17年 ポップコーンの会（上島ポップコーンの会）  
障がいのある子どもを育てる親の会 設立  
平成22年 会を発展させてNPO法人化（特定非営利活動法人上島ポップコーンの会）  
以後、現在まで中心メンバーとして活動している

リードしてくれています。今年の地域参観日では交流について自分たちで原稿とスライドを作り、素晴らしい発表を行えるまでになりました。子どもつて素晴らしい能力を秘めていると改めて実感しています。

この取組が広がればいいなと思っています。

# 体験から得られる学び

(公財) 愛媛県教育会	発行所
〒790-8545 松山市駒町1丁目5-33 エスパワール愛媛文教会館内	テレホン (089) 945-8644 電 話 (089) 945-1459 FAX (089) 945-1459 E-mail info@ehime-kyouikukai.jp
(8) ふるさとスケッチ	(2) 学校紹介 上分小学校
(9) 「えひめ教育の日」の取組	(4)(5) あの日あの時、今この時 (3) ふるさとに生きる (6) 日連教東京大会提案要旨
(7) 「えひめ教育の日」の取組	(8) ふるさとスケッチ

に障がいのある人と関わりを持つ機会は大事であると思つていたところ、上島町教育委員会の協力を得て、町内の小学校で「さぎょうしょポップコーンのいえ」との定期交流が実現することになりました。平成28年度から始まつた交

出会いも奪  
7年前、  
6日が何の  
割が正しく  
調査結果を  
切つた奥の  
を見しより  
歳時の短歌

出会いも奪い去られていった▼  
7年前、某テレビ局は8月  
6日が何の日か、「国民の7  
割が正しく答えられない」と  
調査結果を報じた▼「締め  
切った奥の座敷で慟哭の父母  
を見しより戦許さじ」（母84  
歳時の短歌）

聞きよう響

ひとこと

三枚の色紙から



愛媛県教育研究協議会  
会長  
宮岡 真司

これは、本校の元校長である伊出博美先生の直筆です。学校は子どもを預かり、それは命を預かっていることです。「子ども一人一人の個性を大事にして力を伸ばしてやりなさいよ。」「子どもが自己決定する場をきちんと設けて判断する力をつけてやりなさいよ。」ことあるごとに御指導いただきました。

「君は君 我は我也 されど  
仲よき」

武者小路実篤が残した名言の一つです。人それぞれに考え方と生き方がある。だから

勤務校である伊予市立郡中学校の校長室に掲げられた色紙を紹介します。

ち合うこと、弱き者と」博士の言葉には重みがあります。子どもたちが自分の人生を豊かに生きていく力と、多様な他者と共に生きる力を育む。学校教育でありたいと思います。今日も色紙を確かめ、背中をしやんと伸ばしてスタートです。

(伊予市立郡中小学校長)



綱は二つのハタレンで行いました。一つ目は、大きなかがをしたものの、児童の意識がある場合。これは、学校から病院に連絡を入れ、担架で搬送しました。二つ目は、意識がない場合。これは、病院の救急スタッフがプールに駆けつけ、救命措置のシミュレーションを行いました。訓練の様子は動画で撮影し、成

上分小学校は、児童数127名の小規模校です。校区には土佐街道が通り、古くから栄えた地域です。学校の北側には上分神社、南側には大きな総合病院があり、新しいものと歴史あるものが融合している地域でもあります。

地域の皆さんは、学校に大変協力的で、令和2年度からスタートした学校運営協議会でも、感染症対策を施しながら積極的に進めていきます。昨年度は、コロナ禍の今だからこそ、人と人とのつながりを大切にしたいという思いから、「あいさつプロジェクト」を立ち上げました。「相手に聞こえる声で」「相手の目を見て」「会話をしながら」挨拶

することを目指し、登下校を中心取り組んでいます。また、絵画や器楽の学習では、地域の専門の方にお願いして、児童に直接指導をしていただきました。今年度は、新たに和楽器の演奏体験や学習支援も計画しています。

一方、本校には隣接する総合病院と連携した取組もあります。プールでの学習が始まる前には、救急現場での経験が豊富な看護師さんに来ていただき、教職員を対象とした救命救急法の研修を行いました。また、プールで事故が起きた場合のシミュレーション訓練も、病院側の全面的な協力のもとで実施することができました。

果と課題を共有しました。万が一の場合には、病院内に全館放送し、救急スタッフが対応する手はずを整えてくれています。スタッフの方々の緊迫したやり取りを目の当たりにし、私たちの気持ちも引き締まりました。普段から備えておくべきことについて、実感を伴つて学ぶことができたと思います。

このように、上分小学校は、地域の方々の温かい支えの中歩んでいます。今後も、地域の思いを大切にし、「上分が大好きな子」を育てていきたいと思います。

学校紹介

卷之三

四国中央市立上分小学校

題字に寄せて

電光影裏斬春風



上浮穴教育会  
OB  
菅 幹博

中国、宋時代の禅師、無学祖元が、戦いの中、敵の兵士に囲まれた時、詠んだ絶句の一節です。明治時代に活躍した歴史家の徳富蘇峰の「剣道」という七言絶句の中にこの句がありました。

死中活 在死  
一氣堂々 突大空  
剣道真機 看取君  
電光影裏 斬春風

これは中学時代の恩師、坪田敏博先生が道場に掲げてく

れていたもので、毎日この句の下で死に物狂いで練習した

のを思い出します。

電光影裏の太刀さばき、そ

よ吹く春風の様な平常心を持ちたいと、剣道八段取得を目指し修行中の今です。合掌

中国、宋時代の禅師、無学祖元が、戦いの中、敵の兵士に囲まれた時、詠んだ絶句の一節です。明治時代に活躍した歴史家の徳富蘇峰の「剣道」という七言絶句の中にこの句

死中活 在死  
一氣堂々 突大空  
剣道真機 看取君  
電光影裏 斬春風

「岩崎幸永」彼は、40代前半の、釣りとソフトボーラーをよく愛する宇和島の中堅教員である。その名のとおり、彼の周りはいつも幸せが漂っている。その名のとおり、彼は宇和島市立戸島小学校に赴任した。宇和島がざわついた。なぜなら、戸島小学校は今年度から常駐する教員が彼1名になつたからだ。戸島小学校の校長は、海を隔てての近隣校、遊子小学校の校長が兼務する。養護教諭は在籍しないがサポートはある。でも、いつもは彼一人である。主任名簿には全て自分の名前を打ち込み、校務支援ソフトの文書受付には、自分が最終施錠者である。毎日が



宇和島市立戸島小  
教諭  
岩崎 幸永 先生

訪問者 大塚誠司

(宇和島市立鶴島小教頭)

# 生きる場所を生きるために

No.116

中、どんな思いで毎日を過ごしているのか、島帰りの土曜の夜にビールを片手に尋ねてみた。第一声は、「島の人が優しい。」であった。「俺一人じゃ何もできんけど、島の人がいつも助けてくれる。」「用務員さんや調理員さんが作ったおかずを分けてくれる。」「クラスの6人全員が5年生なんですよ。ミラクルやろ。」彼は饒舌に周りの人たちの親切ぶりと人の良さを語った。自慢話は何もない。私は彼と三度同僚として働いたことがある。彼は決して自慢話をしない。他人を褒め、感謝し、自分の足りないところを埋めて、頼られる人間になりたいと彼は言う。そう、彼はいつも謙虚で前向きなのである。彼は水曜を「釣りの日」と決め、アジ釣りに精を出していける。釣果を自分の晩酌のお供にするのは当然だが、釣つた

アジをきちんと下処理し、新鮮なうちにお世話になつた人に配つてある。大型連休には、自分の愛娘を戸島に連れて行き、「同じ5年生やけん。よろしくな。」と、放任主義の優しさで子どもたちを楽しませる。今の彼にとつて、戸島は早くも「ふるさと」になつていいのである。人を慕い、人と喜び、人を敬い、家族を愛することで、彼の周りはいつも笑顔で満ちあふれている。

きっと彼はこれからも、いろいろな学校に赴任するであろう。そして、その訪れた土地を次々と彼の「ふるさと」にするであろう。彼のよう

に自由闊達に生きる教員が増えれば、宇和島は、いや、

愛媛は、きっと元気になると私は信じている。

岩崎幸永先生(43歳)



岩崎幸永先生(43歳)  
(宇和島市戸島在住)

オフィスのことは何でもご相談ください!



**AGUSAS**  
AGENT FOR USERS WITH SUPPORT AND SOLUTIONS

株式会社アグサス

本社:〒791-8021 愛媛県松山市六軒町2番30号

TEL: 089-923-6666 / FAX: 089-923-6900

営業拠点: 松山・新居浜・今治・四国中央・大洲・宇和島

URL: <https://www.agusas.co.jp>

2022

学びをわくわくさせるのはデジタル教科書だ。

光村図書 学習者用・指導者用  
デジタル教科書 & デジタル教材

小学校〈令和2年度版〉 中学校〈令和3年度版〉



光村図書

〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9

tel. 03-3493-2111 (代表)

[www.mitsumura-toshō.co.jp](http://www.mitsumura-toshō.co.jp)

特集 あの日の時、今後の時



新居浜教育会  
OB  
横山 功大

令和元年3月のある日、土居町の小富士小学校での教え子から、4月28日に同窓会をするので参加してほしいとの電話があり、快諾した。参加すると昼休みの遊びや、運動会で剣道をしたこと等の話で盛り上がった。

この子たちを担任したのは昭和43年、私が24歳で、教え子は10歳、4年梅組であつた。4月に辞令を持って校長先生と面会した時三つの約束をした。第一に400mリレーを指導して勝たせること。第二に県の算数・理科の研究指定校なので、研究授業をすること。第三に県の採用試験に合格することであった。

早速4月から、5・6年生によるリレー等の練習が始ままり宇摩郡の記録会の11月まで、グラウンドのトラックの

白いラインが消えることはなかった。雨の日は体育館での練習となつた。10月の土居中学校招待リレーで男女優勝し、宇摩郡記録会では男子400mリレーで、57秒0の県新記録を樹立した。

また、研究授業では、校内研修で算数の「集合」の授業をした。児童が「わからん」と言うので1時間の授業が2時間かかり、校長先生と教頭先生の助言により、ようやく終了した。授業で児童に理解させることの難しさを知つた。県の指定校発表会では、算数の「面積」の授業が好評に終わつた。次の年の4月愛媛県採用試験に合格し、川之江の中学校に赴任することとなつた。

3年前の10月、私は養護教諭を目指しながら、看護学生として病棟実習をしていました。そこで、先天性的心疾患を持つ6歳のAちゃんとそのお母さんに出会いました。Aちゃんは、常時酸素ボンベから繋がった鼻カニューレを付けており、歩くときにも休憩が必要な心臓を持つ子どもでした。

そんなAちゃんのお母さんが、パソコンとクリアファイアルを使って作成した絵本の題名が、「ちいさなしんぞうさん」です。もうすぐ小学生になるAちゃんが、自分で思

そんなAちゃんのお母さんが、パソコンとクリアファイルを使って作成した絵本の題名が、「ちいさなしんぞうさん」です。もうすぐ小学生になるAちゃんが、自分だけ思いつきり走つたり遊んだりできないことに、不安や劣等感を少しでも感じないように、そしてAちゃんが生きるために、作られたものでした。

「しんぞうがちょっとちいさかっただけ。とくべつなことなんてなにもない。みんなひとりひとりちがうようになね。ちいさなしんぞうさんがずつ



西条市立田滝小  
養護教諭  
玉岡 夕雅

## “星のかけら”たち



今治・越智教育会  
OB  
横田 和子

と…げんきでいられるように、『おやくそく』と『ゆつくりペース』をまもってあげてね！」といった内容です。実習期間中には、この絵本やAちゃんが採血・手術を泣き叫びながらも頑張り乗り越える姿から、母親の愛情や生きることの尊さを学びました。

そして今、私は養護教諭の年目として小学校に勤めています。大切な子どもの命を預かり、心身の健康を守り育てる養護教諭として、子どもたち一人一人の個性を尊重しながら毎日を大切に過ごしていきたいと思います。

天の星空を流星の白い線が走った時の感動をよく覚えている。

今から50年余り前、大学女子寮で、その友を含む私たち4人は出会った。次第に互いの部屋を行き来するようになり、時が経つのも忘れて語り合つた。下宿生活を始めてからは、いつもどこかに4人が集まつていた。

卒業後は、それぞれの地元に帰つて教職に就いた。忙しくなるにつれて、会う機会は減つていつたが、全員が退職したのを機に、また一緒に集まる時間が戻つてきた。

4人の地元を巡る旅をし、流星を見た友の家の近くにある美星天文台にも行つた。なだらかな丘陵の上に広がる、宇宙に続く空を皆で眺めた。

ある日、その友が体調を崩していることを知つた。皆で集まる時間は短くなつたが、そこに流れる空気は変わらなかつた。体調悪化とコロナ禍で外出できなくなつたと言う友に、散歩中の自然の写真をLINEで送るようになつた。

しかし、青空へ上る一筋の雲の写真への既読を残して、連絡がとれなくなつた。友は逝つた。前向きに生きる強さは最後まで変わらなかつた。

それから1年。今も、私には友の明るい声が聞こえる。  
そして、3人の旅が始まる。

昭和は遠くなりにけり



松山市立北条南中  
教諭  
永井 千文

令和二年の秋のある日、大阪で一人暮らしをしている次女から電話があった。「彼からプロポーズされたんだけど、結婚してもいい?」と。「結婚してもいいって、相手はどんな人?」「石川県で看護師をしている人。」「挨拶に松山まで行きたいけど、看護師という職業上、他県に行つたら一週間仕事を休まないといけないし、父さんは教員という職業上、今会いに行くのはまずいで

祝

受章おめでとうございます

◆瑞宝双光章  
(高齡者叙勳)

近藤	眞一様	88歳	元土居町立土居小学校長	四国中
武田	弘様	88歳	元伊予市立港南中学校長	伊予市
越智	定志様	88歳	元大三島町立大三島中学校長	今治市

文教俳句

## —俳句ポストより—

葉桜や風ひんやりと吹き抜け  
大輪の牡丹厨の香り満つ  
春光や部屋に記念日メツセー  
四十肩の腕の重さよ梅雨曇  
覓来る水の匂ひや花菖蒲  
しきたへの籠のみどりや桜綱

松山市 松山市 今治市 池田  
東温市 東温市 松山市 池田  
松山市 松山市 山下 容子  
戒能 戒能 三谷 容子  
多喜 多喜 美貴 俊二

しょ。」それはそうだ。  
結局ビデオ通話で結婚相手とその親と簡単な話をし、結婚を認めることになった。  
時代が変わったというか、こんなのでいいのかと自問自答しながら、若い二人に押し切られていく。コロナ禍でなければまた違った形になつたのだろうが、結婚式も披露宴もせず、結局流行のフォト婚になつた。貸衣装を着て結婚式場で記念撮影だけをするといふものだ。数年前の長女の結婚式では、何度も式場へ足を運び、準備や打ち合わせが大変だったが、今度は何もしなくていいのだ。  
かくして娘は石川へ嫁いだ。妊娠したとか、つわりがひどくてしんどいとか聞いても離れたところなので何もしてやれず、長女と違つて里帰り出産もしないというので、向こうのお母さんに全てお任せしていた。昨年秋、生後間もない孫を連れて夫婦で一週

丁度よい



大洲市教育会  
OB  
神山 和美

山合いの小さな学校で素朴な子どもたちと出会った。たくましく何事にもめげない強い子に育つ事を願つて「いしい子」と名づけた学級通信で、日々の様子を綴つた若き頃を、今懐かしく思い出している。

先日、その子どもたちが、還暦の祝いをするのでと声をかけてくれ、参加した。あの

あどけない子たちが、父となり母となり成長し、今を生きぬいている姿に感動し安堵した。約一回りの年齢差であるから、話が弾むと童謡の「誰が生徒か先生か」の歌詞のように、うな雰囲気の中で、幸せをかみしめることができ、教師冥利につきの出来事であつた。5年後の再会を約束させられ、それまでは元気に過ごさねばと思つて別れた。

以前すてきな詩を見つけて。仏様の言葉であるが、その当時人気のあつた良寛さんの言葉として伝わっている。「お前はお前で丁度よい幸も不幸もよろこびも悲しみさえも丁度よい歩いたお前的人生は悪くもなければ良くもないお前にとつて丁度よい」抜粋

3年前、金婚式を目前にして、突然夫が不治の病で逝ってしまった。残る者の苦労を思つてか、自分の命は自分で決めたいと願つて、積極的を

## サポート共済について

万が一の（死亡した）場合、公的遺族年金が支払われますが、ゆとりある生活水準を維持するのは難しいといわれています。

サポート共済は、失われる所得部分を補完する制度です。  
◎退職後も、現在ご加入の保険金額以下で継続が可能です。



サポート共済の制度内容については、パンフレットを必ず確認してください。

毎年10月頃に東急会社が学校を訪問し、ご案内いたします。



治療を拒み静かに去つた。夫のその姿勢や考え方を今は尊敬し受け入れられるのは、この詩が心に染み込んで来たからだと思つている。

現在、一人では心配だからと同居してくれた娘夫婦に感謝すると共に、一人の孫の日々の成長を楽しみながら、自分らしく丁度よい人生を送ろうと思う。





石燈籠

ふるさとスケッチ

西宇和教育会  
OB  
長岡多賀子

No.457

石燈籠前の海岸では、春から夏にかけて地域の人たちが磯遊びを楽しみます。60年程前まではイワシ漁も行われ賑やかだったそうです。

地域の人々の暮らしをずっと見守ってきた石燈籠は、今 日も夕日に照らされて静かに立っています。



93 86 90 87 90 105 91 89 83 94 88 88 91 94 90 96 90  
歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳

今治市石井町二二三  
伊予市米湊九天  
伊予郡砥部町川井久〇四四四  
松山市余戸中三丁目四一三三  
宇和島市吉田町魚棚三〇〇〇〇  
宇和島市佐伯町二二三〇〇〇  
新居浜市船木二〇九〇〇〇  
松山市萱町三丁目三四  
松山市愛光町七三  
四国中央市土居町津根一八八〇  
大洲市阿藏甲八四〇〇〇〇  
伊予市下三谷八六  
今治市阿方甲元六一  
新居浜市北内町三七六  
今治市上浦町瀬戸三三五  
新居浜市船木二五毛三

4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	
7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	9	
28	22	21	18	11	11	1	30	28	18	16	15	6	5	20	16	29		

特に、学びをつなぐ小中連携に向けて、大切にしたい5つのポイントとして、「『言語材料』をつなぐ」「『言語



去る7月4日、約1000名が参加し、教育講演会が行われました。文部科学省初等中等教育局外国語教育推進室教科調査官の入之内昌徳先生に「学習指導要領全面実施から1年で見えてきた成果と課題～コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語教育の在り方～」と題してご講演をいただきました。

参加者からは、「中学校での学習活動を理解したうえで、小中連携することの大切さを感じた。」「ICTの効果的な活用方法を知ることができた。」(小学校教諭)「行先が示されていないバスに生徒を乗せていくような、ゴールを示していない自分の授業を反省した。」(中学校教諭)など、声が聞かれ、貴重な学びの場となりました。

活動』をつなぐ」「『教材』をつなぐ」「『学び方』をつなぐ」「『人』をつなぐ」を掲げ、分かる授業、考える授業、伸びる授業の実現を目指す、愛顔の教師の道標、そしてエールをいただきました。

お知らせ

- ★ えひめの先生方によって  
建てられた会館です。
- ★ 会議・研修・宿泊にご利用ください。

エスパワール  
愛媛文教會館



TEL (089) 945-8644  
FAX (089) 932-0380

隔月(奇数月)発行 つくる人と食べる人をつなぐ  
えひめこうち食べる通信

「情報誌」と「食べもの」がセットで定期的に届く食べもの付き定期購読誌



2022年9月号 Vol.181+

2022年9月号 Vol.10は  
高知県仁淀川町

高知県立庭川町  
池川二ノ木山

池川 しんじやく

申込み締切り[9月号]2022年9月8日まで

各号  
2,500  
+送料

A QR code located at the bottom right of the page, which links to the application form for the 'Newcomer Support Program'.